

事業所名

こども発達支援こるでい

児童発達支援 支援プログラム

作成日

令和

7 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		こころを育み、こころを豊かにする		
支援方針		子どもたちの「難しそう」「苦手かも…」という気持ちに常に寄り添いながら、一歩踏み出す勇気を一緒に乗り越えたり、「やってみたい」「挑戦してみると楽しかった」という気持ちを作り出す支援を心掛ける。		
営業時間		9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握（体温測定や日々の状況の聞き取りなど） ・自立に向けた生活スキルの習得（衣類の着脱練習やトイレトレーニングなど） ・学習支援の提供（数字、ひらがなの読み書きなど） ・SSTやLSTを活用した生活に必要な場面適応能力の向上（挨拶、準備、片付け、整理整頓、買い物、調理、後片付けなど）		
	運動・感覚	・指先トレーニング（鉛筆、ハサミ、お箸などの持ち方及び使い方の習得から粘土、スライム、小麦粉、片栗粉、パン粉など様々な物に触れる感覚遊びなど） ・ビジョントレーニング（遊びや活動の中で、実際に体を使ったトレーニングや物やプリント教材などを使用して行うトレーニングなど） ・リトミックやダンス（音や見本に合わせて体を動かす遊びや運動など） ・軽運動（毎日のラジオ体操や散歩など） ・運動療育（定期的な体育館利用により、体の動かし方や周囲との距離感やバランス感覚等を養うトレーニングなど）		
	認知・行動	・朝の会（あいさつ、日付、曜日、天気、自分の名前などを行えるような流れ作りなど） ・制作や工作（壁面制作や季節の工作、カレンダー作りなど） ・課題学習（色、形、大きさ等の識別、時間の概念や把握の習得や促しなど） ・レクリエーション活動（周囲とのやり取りにて、自己の理解の促しなど）		
	言語 コミュニケーション	・模倣遊び（言葉やジェスチャー等によるやりとりの模倣など） ・言語習得に向けた訓練（絵カードや教材等を使った学習やトレーニングなど） ・課題活動（日常生活の中で実際に動作を交えたコミュニケーションの習得訓練など） ・言葉遊びや間違え探し（言語やコミュニケーションの習得につながる練習など） ・レクリエーション活動（周囲とのかかわりの中で、より言語の理解を深めていくなど） ・こども会議（やってみたい、行ってみたいを引き出すなど）		
	人間関係 社会性	・季節行事（季節の理解の促しや把握を理解していくなど） ・こども会議（お題を決め、子どもたちがメインで話し合いを行うなど） ・集団活動（日々の集団活動に参加することで順番やルールがあることを知り、時にはそれぞれの役割を担うこと協力する等の社会を学ぶなど）		
家族支援		事業所での活動や日々の様子をご家庭と連携しながら、共有できる仕組みの提供。送迎時やラインなどを通じていつでも相談や情報共有ができるようにしている。	移行支援	ライフステージに合わせた移行準備や地域のつながりを一緒に考える。
地域支援・地域連携		保育所等や学校等と連携して、子どもや家族の支援をトータルにサポートする。	職員の質の向上	虐待防止事例検討会、事業所内支援会議、ミーティング、施設外見学
主な行事等		4月：春の遠足、避難訓練 5月：母の日プレゼント作り 6月：父の日プレゼント作り 7月～8月：夏休み（夏祭り、そうめん流し、海水浴、プール遊び、戸外活動等） 9月：敬老の日プレゼント作り、避難訓練 10月：運動会、ハロウィン 11月：勤労感謝の日プレゼント作り 12月：クリスマス会 1月：初詣、お正月遊び 2月：節分 3月：卒所式、お別れ会、お別れ遠足		